



はなタウン

ニュース

第 62 号

事務局：〒590-0117
堺市南区高倉台 2-16-8
Tel：072-299-9337（高橋）
発行責任者：瀧下 和夫

新年のご挨拶

堺泉北拠点 代表 瀧下 和夫

明けましておめでとうございます。いつも皆様にはナルク堺泉北 はなタウンの運営にご協力いただきありがとうございます。

今年は丙午です。この年は火事が多く、生まれた女性は気性が荒く、夫の寿命を縮めるという迷信が生まれ、現に 1906 年、1966 年には出生率が低下したそうです。とはいっても「太陽のように燃え盛る」「強い輝き」「情熱」「行動力」などを象徴しているそうです。それにあやかっ？ナルク堺泉北・はなタウンも躍進の年にしたいものです。

ところが、実際には運営委員長には、ここ数年はほぼ同じメンバーで、6 名だけです。是非新しい方の加入をお願いしたいです。とにかく定例会をはじめいろんな活動に参加してもらおうのが一番大事です。運営委員一同楽しい企画をと、知恵を絞っております。まずは新年会を企画しております。ぜひ、お越しください。お待ちしております。

今年一年、皆様、ナルク堺泉北・はなタウンにとって良い年でありますようにお願いします。

泉北ニュータウン周辺の神社のご紹介

泉北ニュータウンで初詣に行かれる、美多彌神社、多治速比賣神社、桜井神社を簡単にご紹介します。

美多彌神社

天児屋根命(あめのこやねのみこ)を祀った楠氏の護り神であると言われている。

鎮守の杜に自生する「シリカブガシの森」は「大阪みどりの百選」に選定されている。その木の周りには心穏やかになると多くの人が実感しています。

神社名は美多彌と書いて「みたみ」と読みます。

流鏝馬は、走る馬上より鏝矢を射る神社の神事です。長らく途絶えていたが、720 年ぶりに復活しました。

境内からのご来光は見事です。ぜひ、お参りください。

1 月 18 日(日) **どんと祭り** (ぜんざいがふるまわれる)

3 月 29 日(日) 今年 **流鏝馬**

夏 **風鈴 600 個を参道に飾る。**

10 月第一日曜 **例祭**

11 月 21 日 **新嘗祭** 参道を竹あかり

多治速比賣神社

多治速比賣(たじはやひめ)神社は泉北ニュータウン宮山台の荒山公園の中心で美しい神社です。

多治速比賣命は日本武尊(やまとたけるのみこと)の妻で、日本武尊が、静岡の焼津から賊をうつために船に乗ったところ、海の神が船を進めないようにした。そこで多治速比賣命が海中に身を投げて波は静かになり、無事に海に渡って、賊を平げることができたと古事記に書かれている。多治速比賣命がどうして、何時頃から、この神社に祀られているかは不明です。素盞鳴命(すさのおのみこ)、菅原道真、蔵王権現が本殿に祀られている。

本殿は朱塗りのうつくしく、国の重要文化財です。入母屋根の造り方に、千鳥はふうや、唐はふうなどをつけて、すべてヒノキの皮で葺いてある。

本殿見学は予約してください。

3 月 29 日 **稻荷祭**

10 月 5 日(5 日に近い日曜) **例祭**



初詣：年が明けてから初めて神社・寺に参拝し、一年の感謝と新年の無事・平安を祈願する日本の行事。

参考文献：各神社の由緒書、

むかしの堺：別所やそじ・尼見清市 共著



桜井神社

にわ谷の八幡さんとよばれている桜井神社は、割拝殿は堺でただ一つの国宝の建物となっています。

須恵器を焼く技術を朝鮮から伝えた桜井氏の祖先を祀った氏神であった。その後、応神天皇、仲哀天皇、神功(じんぐ)皇后を合祀され、明治時代に旧上神谷村内の国神社外九社を合併。国宝の拝殿は鎌倉時代に建てられたもので、割拝殿は建物の中央が通り道に当たっている。

秋祭りに奉納される、無形民族文化財「こおどり」は古来鉢ヶ峯寺氏子が奉納してきた神事舞踊。

1 月 9、10、11 日 **戎祭**

10 月 6 日(行事は第一日曜日、今年は 8 日) **例祭**

前回の原稿続編



「老いてますます元気・・・かな？」

和泉市池田下町 小檜山 学

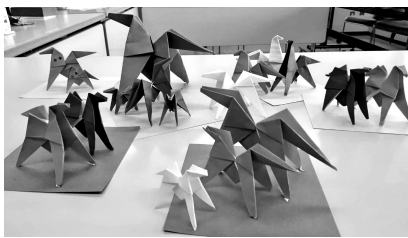
「おいてますます元気！」と言いたいところですが、中々・・・。眼はボヤケテ視力低下、腰はギックリ抜けそうな、脚はヨボヨボ筋力低下、今した事を繰り返し、物忘れ、他にも言い出したらキリがない、情けない自分を引きずる今日この頃。

それでも「人生 100 年時代」って言っているし。「シメシメ」と安易に 100 歳まで生きられるだ！と信じて本屋に立ち寄ってみれば、タイトルはどれも「人生 100 年時代」だって・・・勘違い？今やスガルものには何にでも手を出す神頼み人間か。元来こういう行動を卑しむ自分だった筈が「人は変わるものだ」と正当化する恥知らずがここにいる。

眼科医の白内障手術で視力回復。整体院通いでボチボチ歩き、骨・腸に効くサブリやドリンクで養分補給の生活改善。「老いてますます元気でありい！」と念じつつ、あと 10 年位は健康寿命を求める若き昭和 27 年生まれ 73 歳。「継続は力なり」を念じつつ一歩一歩前へ向かいます。

世のため、人のため、猫のため、自分のためにも。

12月の例会で干支を作りました。



う事も
まも
い
き
ま
す
よ
う
に



はつと

☆サロンで取り組んでいる「体操」や「太極拳」では、それぞれの場所で大会が行われました。太極拳は「ピックアイ」で、健康体操は栃木県で、年齢に関係なくみんなが楽しく体を動かしている姿は感動でした。

☆退会された S さんからの電話があり、施設から外出されて出会いました。施設の方に「恋人に会ってきます」と話し、「楽しみにしておられる」とヘルパーさんから返ってきた。嬉しい話です。

☆緑道清掃ウォーキングで大きな「かりん」が落ちている。鳥も「硬く出食べられなかったのかな？どうして持って来たのかな？かりん酒の作り方」等と話が弾む。

☆折り紙の干支の「午」を持って行くと、「卯」「寅」「龍」を店頭に並べて「友達が増えた」と喜んでもらえた。来年は何かな？

我が ふるさと



「みんな 元気で」

桃山台 川村 万利子

私が生まれ育ったのは、富田林駅からバスに乗って 10 分、富田林市西板持町という所です。家の周りは田んぼや畑に囲まれて、たまに祖母の田んぼ・畑を手伝っていました。近所に食料品店や衣料品店、酒屋もありましたが、とうふやお肉は自転車ですり来りする人から買っていました。年末になると服の行商の人からお正月用の晴れ着と下着を買ってもらったのが嬉しかった。

中学校は自転車で 15 分かかりましたが、その後、近くに新しく中学校が建ちました。

家の直ぐ近くに山や川があったので中学になるまでは木登りや、木の実やキノコ採り、魚釣りやザリガニ取り、夏は川底を掘り下げて橋の上から飛び込みなどをする活発な子供でした。

秋、お祭りに祖母が作ってくれる「ずんだ餅」、屋台や芝居がやって来るのはとても楽しみでした。

そんな田舎町ですが自然に恵まれた良い所だったと思っています。

現在はすっかり様変わりして、スーパーマーケット、若者向きの洋品店の GU やスターバックスもあるんです、ビックリです。生まれ育った家は両親が亡くなり、行くことも少なくなりましたが、2 世帯住宅に建て替え、兄夫婦と娘家族が住み、近くに弟家族が居て、皆が元気でいてくれるので嬉しいです。



文芸



枇杷の花忙しき中に芳香放つ
庭代台 木下 巨子
卒十寿にも学ぶことあり春を待香つ
宮山台 古野
ケバ立ちを抜くか抜かずやわが白髪
茶山台 大場 忠
ドンダリをとどけてやりたし散歩道
茶山台 高城 マサ子